

様式第2号（第5条関係）

平成 29年 6月 6日

出張報告書

栗山町議会議長 鶴川和彦様

栗山町議会議員

植崎 忠彦 印

このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成 29年 6月 2日 ~ 平成 29年 6月 2日まで
- 2 旅行先 当別町 企画部 道の駅室 道の駅係
- 3 目的 当別町道の駅カーポン
- 4 関係書類 別紙のとおり

経費合計 2,664円 (調査研究費)



日 時	平成 29年 6月 2日 1:30 ~ 2:10
視 察 先	当別町 企画部 道の駅 道の駅係
調査事項	ふれあい倉庫 当別町れんが亭 「道の駅」開業、地政の風
対 応 者	当別町 道の駅 道の駅係 係長 鯨渕 真太郎
1. 視察目的 2. 視察内容 ① 背景 ② 特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提 言、課題など)	今年秋 道内 18か所目となる「地政の 風 道の駅」として、がオープン 国道337号線の拡幅工事が完了を見据え 平成28年度調査開始。その後2年間に わたって「プランニング」28年度に、夜場 400万、JAとらべつ 500万 商工会 60万 出資の元、事業開始。今後地元企業 にも出資を呼びかけ、増資を計っていく との事 当別町の魅力を発信する拠点として 「道の駅」の機能を「知る」「食べる」「買う」 「休む」「楽しむ」の5つに分けて紹介。 情報発信基地として位置づけられている。 中心市街地にあった「まちの駅」は、なく なり、現在駅前のふれあい倉庫、当別町 れんが亭として活動していた。